

東風 ごち

発行
多家良中央
コミュニティ協議会
広報委員会
責任者 高山宏行

コミセンと公民館

令和6年4月統合を予定!

多家良中央公民館

館長 西川 義則

多家良中央コミセンと同公民館とを令和6年4月1日より統合し、新体制コミセンでコミュニティに関する活動と生涯学習に関する活動の両活動を実施していく予定です。これにより、長く住民の皆さんに親しまれてきた公民館が廃止され、コミセンに統合されることとなります。公民館長は生涯学習推進員に、公民館主事は生涯学習指導員に呼称を変え、今まで通りの生涯学習に関する活動を引き続き実施しますのでご安心ください。

現在、徳島市は「地域における生涯学習推進拠点改編事業」を推進しております。なぜ、改編(統合)する必要があるのかと思われるのではないのでしょうか! ひとつには、地域住民のニーズや人口構成、地理的条件等、各地域の実情は一律ではないので、市が主導して市全体一律の生涯学習推進事業の枠組みを作るのではなく、地域コミュニティ主導によるそれぞれ独自の生涯学習事業推進を図れるようにするため。ひとつには、コミセンがコミュニティに関する活動(町づくり事業)を、公民館が生涯学習に関する活動(人づくり事業)と役割分担がされているのですが、実際

には決して明確ではないのでこれを解消し、更に合理化を進めるため。などがその理由です。

徳島市にある三十一公民館のうち九館が本年4月に統合を既に終わっています。今後十年かけて各地区コミセンに統合が予定されており、多家良中央公民館も統合に向けた作業に昨年度より入りました。統合により八多分館が廃止になることへの対応(集会場所、サークル活動等の場所が身近に無くなる)、コミュニティ協議会会則等の改定作業、生涯学習推進員の処遇の検討などの課題があり、只今鋭意対応中です。皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

なお、残り一年と数か月間、コロナ禍の中許される範囲内で公民館活動をしていこうと考えておりますので、皆様におかれましてはコロナ感染状況も考慮した上で是非積極的にご参加ください。また、開かれた公民館を標榜して活動しておりますので、要望等がありましたら躊躇することなくお申し出ください。出来るだけお応えしていきたいと思っております。

コミセンのホームページが

新しくなりました

多家良中央コミュニティ協議会

広報部長 山城 新吾

令和4年6月より、多家良中央コミュニティセンターのホームページを更新しました。「東風」の過去号も掲載しています。あわせて、多家良中央コミュニティセンターのツイッターアカウントの開設も行いました。利用規約や貸館など、更新の少ない情報はホームページに掲載し、イベントの開催や報告、教室案内、臨時の閉館や災害時の情報などは、災害時でもつながりやすいツイッターでお知らせします。

引き続き情報の充実・更新を図ってまいりますので、ご協力をお願いします。



コミセンの新しいホームページ(最初の画面)



お手持ちのスマートフォンでQRコードを読み込み、新しいページをご覧いただけます。

上のQR コミセンのホームページ
下のQR コミセンのツイッター

多家良町協議会だより

多家良町協議会

会長 石田 哲治

多家良町協議会会長、石田です。

令和4年度多家良町協議会では北内橋から吉田橋に至る通学路に防犯灯を設置しました。以前から必要性を感じていた所ですので今回皆様からお預かりして積み上がった百万円ほどを使い昨年と今年で勝浦川堤防の自転車道に三箇所北内線に八箇所その他一箇所計十二箇所設置をいたしました。高額な経費が生じたこと、ご理解をお願いいたします。

それと、昨年末に関西電力より中津峰山頂付近に風力発電装置設置の承諾を協議会に求めて来られました。その際、広く住民説明会を開きそこで出される意見をもとに協議会としての判断をしたということ、その説明会を要望していたのですが関西電力より、当面の間この計画は見合わせる。という返事が来ております。また、いつ計画を持ち出してくるかわかりませんので、住民の皆様には風力発電の是非をお考えになっていただきたいと思っております。これからも、協議会活動へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

就任のご挨拶

八多町協議会

会長 赤地 次男

本年度八多町協議会会長を務めさせて頂いております赤地です。宜しくお願い致します。

毎年台風が接近する時期の前に行っております八多町の川刈りも、高齢化により全住民参加による奉仕活動は困難となり、本年度より有志による有償ボランティア活動と致しました。気温の高い中、早朝より多数の方に参加して頂いたおかげで、周辺一帯はとても綺麗になり、堤防の破損箇所も見つけることができました。本当にお世話になりました。

徳島市は現在、公民館とコミュニティセンターの統合を進めており、八多分館は多家良中央公民館に統合するまでは使用可能です。協議会では、統合後、八多町民の集会所として宮井小学校八多分校を検討しておりますが、分校の駐車場は少なく、維持管理費増大等の問題点があり、小倉八幡神社社務所を使用させて頂けないか関係者と協議中です。

医療法人かわせみ虹の橋養ホスピタルは、県道沿い駐車場に移転、新築病院（鉄骨造4階建一部5階）を建設中です。協議会とは取水等を含め、これまで通りの関係を維持しております。

五滝の破損していた橋は、十一月より架け替え作業を行っており、三月まで通行止めになります。

会員の慶弔につきましては、地区の副会長にご連絡頂ければと存じます。

今後とも八多町協議会の活動にご協力頂きますようお願い致します。

多家良分団だより

徳島市消防団多家良分団

分団長 福本 英司

多家良町消防団の分団長に就任しました福本と申します。

現在四十四名（内女性二名）で活動しています。消防団は火災の消火活動だけでなく、台風の警戒、水難救助、避難勧告、行方不明者捜索等様々な活動をしています。もし大切な家族の方が不明な時、警察、消防への通報ですが、消防団員に声をかけて頂けたら分団員権限で数十人の団員を召集可能です。迷わず声をかけて下さい。近年三回の捜索があり、団員にて三回とも発見に至っています。

十一月末にアステイ徳島で女性消防団員の全国大会が開催されます。色々な災害等で幼児、高齢者に対し、女性ならではのソフト面、こまやかな対応、防災教育等が可能と思ひ、女性の消防団員を募集しています。女性団員とも話せますのでお気軽にお問い合せ下さい。

十月三十日に行われた防災訓練では、女性団員による救命心臓マッサージの動作を参加者ほぼ全員に体験して頂けたと思います。訓練の関係者、役員の皆様には大変お世話になりました。今後も防災に対する意識向上の為に宜しくお願い致します。

以上で分団長就任のご挨拶とさせていただきます。



多家良町駐在所だより

多家良町駐在所

所長 住瀬 達哉



今年の4月に赴任しました住瀬と申します。

地域の皆様には、日々警察の諸活動にご理解、ご協力をいただき、心から感謝いたします。

多家良町駐在所は、八多町、飯谷町を含めた3町を管轄しており、ここ最近、皆様の諸活動のおかげもあり、特に大きな事件や事故も無く平穏に推移しています。

このように一見平和に見えるこの地域におきまして、特殊詐欺の被害については、いつ誰が遭ってもおかしくなく、特に高齢者の方にあっては、普段から気を付けていただきたいと思います。

県内では、高齢女性が息子を騙るオレオレ詐欺で700万円を騙し取られる被害に遭い、現在も還付金詐欺の予兆電話が多数認知されています。

電話で「保険の還付がある。」というのは全て詐欺だと思ってください。

そして、市役所職員が電話で個人の口座番号を聞くことは絶対にあり得ません。

迷った時は自分の判断ですぐ行動せず、必ず家族や友人の方に相談してください。これからもよろしくお願いいたします。

多家良保育所より

多家良保育所

鏡石 ゆかり

地域の皆様方には、日頃より多家良保育所の運営にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

近年、台風や大雨による被害が多く報道されるようになりました。保育所でも毎月1回避難訓練を行い、非常時の行動について「お・し・も・く」「お」おさない・「は」はしらない・「し」しゃべらない・「も」もどらない・「く」くつをはく）について、子どもたちにも分かりやすく繰り返し伝えていきます。職員にとっても非常時の対応についてコミュニケーションをしたり、共通理解を図ったりする機会となっております。

また、多家良保育所は土砂災害警戒区域にあります。台風時などには情報収集や、子ども保育課と連携しながら子どもたちの安全にできる限りの配慮を行っています。これから子どもたちの大切な命を守るために、非常時において職員一人ひとりがどう行動するかを考えながら取り組んでいきたいと思っております。



多家良保育所での防災訓練

みんなで話し合い

よりよい学校生活をつくりだす

宮井小学校

校長 森田 範子

宮井小学校では、毎月一回代表委員会を行っております。代表委員会は、学校生活をよりよくするために各学年や委員会の代表が話し合う会議です。議題は全校児童から募り、フアイトだお仕事委員会が司会や記録を担当して、児童が話し合いを進めます。

十月の議題は「みんなで楽しみ集会をしよう」、提案理由は「コロナが収まり、みんなで楽しめることがしたいから」でした。話し合いの場では、それぞれの学年で話し合ったことを学年の代表が発表し、意見を出し合いながらまとめたり決めたりしていきます。回数を重ねるごとに、柱に沿った活発な話し合いができるようになってきました。

本校の児童は素直で優しく、決められたことには真面目に取り組みますが、自分の思いや考えを伝えたり、自主的に行動したりすることは苦手です。代表委員会や学級での話し合い活動を通して、生活の中から課題を見つけ、思いや考えを伝え合いながら、よりよい生活ややりたい自分に向けて自主的に行動する力を付けていきたいと考えています。

令和5年4月 学童クラブ開設

宮井学童クラブ運営委員会

委員長 音井 美寿々

令和5年4月から、コミュニティセンター内に学童保育クラブを開設します。

学童保育クラブは、共働きなどの留守家庭児童が放課後や長期休業期間に過ごす居場所です。放課後は、宿題をし、おやつを食べ、お友達と遊びます。長期休業期間は、お弁当を持参し、一日を過ごします。

共働きが当たり前となった昨今、学童保育クラブは保育所と同様になくはならないものとなっております。

学童保育クラブの運営主体は保護者であり、地域の方々の協力が不可欠です。

昨年十月に宮井小学校、多家良保育所、他未就学児童家庭で学童保育の必要性についてアンケートを実施しました。親が働いている家庭が多く、学童保育クラブの必要性が高いということが判りました。保護者の方、地域の方、他学童の方など多くの方に協力をお願いいただき、設立に向けて活動し、コミュニティセンター第三会議室で開設できる運びとなりました。

新型コロナウイルスの影響もあって、家中で過ごす時間は長くなり、子どもたちはゲームやSNS、動画配信サービスなどを利用する機会も増えたのではないのでしょうか。各家庭では、ルール作りや利用時間の制限に苦慮されていることと思います。学童保育クラブを、放課後や長期休業期間の過ごし方の選択肢の一つとして検討していただき、是非多くの子どもたちに利用してもらいたいのです。

子どもたちが、安全に楽しく健全に過ごせる居場所として、地域の皆様のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

学童保育クラブ

放課後児童クラブ(学童保育)は、親が共働き等の子どもたちが、放課後の時間を、大人の見守りのもとで安全に遊び、宿題をしたい、スポーツなどを楽しみたい、安心して過ごせる環境を提供するところです。

利用は有料
運営主体は保護者
申込が必要



児童館

児童(0歳~18歳未満の子ども)に健全な遊びを与え、その健康を増進し、または情操を豊かにすることを目的として設置される屋内型児童厚生施設です。屋内の公園のような場所で、預かり施設ではありません。

利用は無料
運営主体は徳島市
申込不要



おもつしよいじよ児童館

多家良中央児童館

館長 福本 輝実

多家良中央児童館では、下校時、家に誰もいないなどの理由で直接、児童館に来ることを受け入れています。

平成十五年九月の開館時に、校区が広く学校帰りに来館できるようにしてほしいと地域からの要望があり、直接来館を受け入れるようになりました。

現在は、毎日二十人前後の児童が、「ただいま!」と児童館に帰ってきています。一度家に帰ってから、来館している児童もいます。

子ども達の居場所・遊び場所となり安心して過ごせる施設として地域に根づいてきました。

来年度からは、コミセン内に学童保育ができることになり、児童館での直接来館は、緊急時以外は受け入れできなくなります。

これからは、学童の指導員さんと話し合い、協力しながら、地域の子ども達を見守っていきたく思います。



児童館 防災ずきんをかぶっての避難訓練

シニアクラブの現状について

多家良宝寿会

高山 宏行

本年度は、多家良宝寿会(会長高山宏行)六十名・八多長寿会(会長坂東武)五十四名の会員数で活動が始まりました。コロナ禍でもあり制約のある中で限られた少人数の活動を行っています。両会とも敬老会・総会・旅行・運動会等例年の行事が開催されていない期間が二年間続いておりますが、定期的に開催活動するのは百歳体操会です。両会ともに十数名の参加者ですが、お互いに和気あい

あいと近況報告をしながら体操をしておりま
す。多家良宝寿会が毎週月曜日夜五時から八
多長寿会が毎週月曜日夜七時から開催してい
ます。更なる会員の方の参加をお待ちしてい
ります。また、八多長寿会が七月二十日に食
事を三十名の参加で開催することができま
した。

社会奉仕活動としては十月八日にコミセン
の清掃活動を十二名で行いました。八多長寿
会では、十一月十七日に京都日帰り親睦旅行
を二十名参加予定で計画しております。

尚徳島市シニアクラブ連合会主催の会に参
加しましたので活動状況を報告させて頂きま
す。四月二十一日総会アトラクションに白滝
公栄さんが「雨の月」を踊って頂きました。
五月三十一日神戸動物園フラワーパーク日
帰り旅行に六名の参加がありました。十月五
日〜七日高齢者文化祭作品展に写真の部に宮
前稔さんが出展し市議会議長賞を受賞されま
した。十月十九日芸能大会に藤野祐世さん他
三名が「長良川艶歌」を踊って頂きました。
十一月十四日体育大会に両会から八名参加の
予定、十一月二十五日に日帰り親睦旅行「神
戸六甲山」に七名参加で予定しております。

これから通常の多くの方の参加が出来る行
事が開催されることを願い、今後も皆さまと
共に、地域の少子高齢化が進む中高齢者の皆
様が健康で楽しく、住みよい地域を目指しク
ラブの活動を一歩ずつですが、進めて行きま
すので、更なるご支援、ご協力をよろしくお
願い申し上げます。



白滝公栄さん
(シニアクラブ連合会総会)

多家良・八多地区自主防災訓練 「車中泊」をテーマに実施

多家良・八多地区自主防災連合会
会長 高山 宏行

令和4年度の自主防災訓練を十月三十日に
実施いたしました。コロナ対策のため参加者
の制限を行いましたがお忙しい中多数の皆
様にご参加をいただきましたこと、心より御
礼を申し上げます。

今年度の訓練は「車中泊」をテーマとしま
した。熊本地震では避難所に入れなかった多
くの被災者が車中での避難生活を余儀なくさ
れました。学校のグラウンド等での駐車中は、
周囲への排ガス被害防止のため、エンジンを
かけることが出来ず、カーエアコンが使えま
せん。車内の換気や、寝るときに足が平坦に
ならず血流が悪くなり、血栓で突然死の可能
性もある「エコノミークラス症候群」への対
策が必要なのに加えて、夏場は日除けや熱中
症対策・冬場は窓ガラスの断熱、毛布・寝袋
や使い捨てカイロなどが必要となります。

当日は車中泊デモ車や防災グッズ展示、
パーテントンの設置訓練や炊き出し訓練・A
ED訓練などを実施しました。地区の皆様にお
かれまして「今日災害が起ころなかつた
から明日も大丈夫」ではなく、今一度災害へ
の備えを見直していただければと思います。



軽トラ+テントの
車中泊デモ車

八多町道路促進協議会だより

八多町道路促進協議会
会長 瀬畑 俊夫

八多町道路促進協議会の会長をさせていた
だいています、瀬畑です。

いつも道路拡張工事に、ご理解とご協力を
していただき感謝しています。

現在の進捗状況、そして今後の予定につい
てお知らせします。佐那河内小松島線につ
きましては、現在は拡張工事が虹の橋病院の手
前まで工事が完成しています。昨年は測量
今年用地買収、来年度からは工事に取り掛
かるよていとなっております。

工事の取り掛かりにより、みなさまにはご
迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよ
ろしくお願いいたします。

小倉八幡神社のご紹介

小倉八幡神社

禰宜 小路 健夫

氏子の皆様方には、日頃より小倉八幡神社
の維持管理、心よりのご奉仕をいただいでお
りますこと篤く御礼申し上げます。

さて、当社においては昨年より清掃奉仕は
素より境内整備を重点的に行っております。

幟や風車の設置、手水鉢に花を浮かべる
「花手水」を行うなど、氏子の皆様を始め参
拝者の方々に心地よくご参拝いただけるよう
取り組んでおり、地域の発展に努力している
ところであります。又、当社オリジナルのお

守り、御朱印等もお頒ちしておりますので、
お受けになられ大神様の御神徳を戴かれては
と思ひます。

今後は、神社施設を利用した行事、イベン
ト等を催せればと考えておりますので、氏子
の皆様からもアイデアがございましたらご提
案いただき、社頭の繁栄にご協力願えれば幸
甚に存じます。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響も
多少治まり、元の生活に戻りつつあるよう
はございますが、まだまだ予断を許さない状
況が続いております。当社をご参拝いた
ことで、少しでも気分が晴れやかになり、皆
様の生活が平穩に過ごせられますよう大神様
にお祈り申し上げます。



花手水 (はなちょうず)

「フードバンクへの寄贈」のお礼

今回初めての試みでしたが、活
動にご賛同いただき、多くの寄贈
を賜りました。

お陰様で、18名の住民の方から
玄米530kg、白米30kg、餅米10
kgを、フードバンクとくしまに寄
贈させていただきました。

ご協力ありがとうございました。

シリーズ

八多・多家良の歴史探訪

第1回 八多のお城とお薬師さん

八多町、多家良町の皆さん！我が町の歴史に興味ありませんか！

今年度号からシリーズで両町の歴史の連載を始めることになりました。記念すべき初回記事を私―相原利市―が投稿することになりましたのでよろしくお願ひします。まず初回は、平安末期の八多についてから書くことにします。

「お城」といえば、大阪城、姫路城などがまず頭に浮かぶと思いますが、それよりずっと古い平安時代に八多にもお城があったとは驚きです！当時のお城は、今見られるようなお城のイメージとは程遠く、既にある山の地形を活かした山城が多かったようです。さらに、高いところには攻めてくる敵に備え見張り台を置き、堀を巡らせて敵の侵入を阻止していました。お城近くには先祖を祀る祈願寺も建立されました。八多城もそんなお城でした。

八多城を築城した田口氏は、紀氏の流れを汲み、弘仁元年（810年前後）に阿波国司に就任した田口息継（平安時代初期の貴族）の後裔とされています。息継の何代か後の阿波介・国風は桜間にいて阿波国統治につとめ、平安時代後期になって田口成良、田口良遠兄弟らが、さらに四国統一を目指して阿波国及び讃岐国に勢力を広げ、海運にも力を注いだようです（「田口成良」ウィキペディアより）。その頃、中央では源平の戦いがあり、田口氏は平氏側に与っていたので、兄の田口成良



上図 八多城址の位置 (Google マップ 青色マーク)

下図 屋島の戦い・義経軍進路 (ウィキペディア「屋島の戦い」より引用)



は、田口良遠（桜庭良遠、能遠とも）に留守を任せ、手勢四千騎を率いて讃岐国屋島へ赴き、平氏を迎え入れました（田口氏により内裏造営済み）。これにより、平氏は安徳天皇と三種の神器を奉じて屋島に本拠をおくことが出来ました。那須与一が名を挙げた屋島の戦い（1185年）前のことです。そんなところに、源義経（1159―1189年）が、摂津国渡辺津（天満橋から天神橋の間くらいの位置）を出て暴風雨につき通常3日の航路を4時間ほどで（『吾妻鏡』に記載）現在の小松島に乗り込んできたのです。義経は、新見城主近藤親家を味方につけ、その道案内で屋島に向かう途中敵対する平氏側の桜間城と熊山城を攻め落とし、一族の八多城をも火攻めにして落とすまいしました（現在城址はありませんが、平安時代末期に建立されたと思われる板碑が残されています）。

ところで、田口氏の祈願寺、開運山妙法寺は、八多城近くにありました。前述した義経による八多城攻めの折、妙法寺のある僧侶が、御本尊を守ろうとの一心で脇に抱えて持ち去り、薬師谷の岩屋に隠しました。自らは寺に戻ったところを殺されています。しばらくして、百姓の伝右工門が野良仕事に偶然にもこの御本尊を見つけ、どうしたものかと村人達で話し合った結果、近くの寺院に御本尊を預けることにしました。ところが、毎晩寺の僧の夢枕に御本尊が現れ、「妙法寺に帰りたい。帰りたい…。」としきりに告げました。ある朝、とうとう薬師如来自ら壇上より落ちて二つに割れ、その中から縁起を明記した経文が出てきたそうです。僧は、驚いて、薬師如来を安置するための庵を建てるように地元の人にはかり、庵が建てられました。これが今もある薬師庵です。庵が出来るまでは薬師谷の人々が当番で守ってきたそうです。伝右工門が発見したとき御本尊は片方の腕が欠け

ていましたが、かなり後世になって村人達が協力して修復したようです。以上、平安時代末期の八多について、昔からの言い伝え、古文書などを調べて私なりにまとめてみました。遠い昔のことで誤りもあると思います。一読されて、お気づきの点、他の歴史的解釈、証拠になるもの、古文書などがありませんたらお知らせください。より正確な八多の歴史が解明できれば大変喜ばしく思います。



現在の八多城址

令和4年度地域貢献高齢者顕彰

立岩 英志 さん

徳島市は毎年の置市記念式典におきまして、地域の絆を育て、積極的に地域のコミュニティ活動に尽力し貢献された高齢者に対し、感謝状を贈呈しています。

令和4年度は市全体で20名が顕彰の対象者となり、多家良中央コミュニティ協議会からは立岩英志さんが感謝状を贈呈されました。おめでとうございます。



多家良・八多地区の

土砂災害ハザードマップ・
ため池ハザードマップ紹介

多家良町・八多町は徳島市でも農業が盛んな地域であり、農業用水確保のため昔より多数のため池が造られてきました。また山が多

く、大雨が降った際には雨水が谷筋に集まるため、土砂災害の発生が懸念される地域でもあります。

徳島市は多家良地区の「土砂災害ハザードマップ」と、市全域の「ため池ハザードマップ」を作成し、公開しております。多家良中央コミュニティセンターのホームページ更新にあたって、特に「防災」のページを新しく設けました(下のQRコード)。緊急避難場所・指定避難所としてのコミセン利用方法、各種ハザードマップについて市のページへのリンクを作成しております。

左の画像はため池ハザードマップの例です。市のホームページでは多家良地区の土砂災害ハザードマップが二十六枚、多家良地区のため池ハザードマップは十九枚公開されています。お近くのマップをご確認いただき、災害に備える一助としてください。マップは多家良中央コミュニティセンターでもご確認いただけます。



ため池ハザードマップの例 (坂東溜池)

多家良中央コミセンの

施設利用(貸館)について

多家良中央コミュニティセンターの各会議室や和室・調理室は、多家良町・八多町の住民のみならず、どなたでも利用申請(2カ月前から申込可)と料金の支払いで、自由にご利用いただけます。

(施設の利用例)

- ・ 住民の皆様との集会(料金減免の条件有)
- ・ スポーツ教室や文化教室
- ・ 趣味のつどい
- ・ 販売会

申込方法や利用の心得・利用料金につきましては、コミセン事務局へお問い合わせいただくか、コミセンのページ(左のQRコード)でご確認ください。空き状況は事務局(645-1109)へ問い合わせをお願いします。



多家良中央コミセン
防災のページ



多家良中央コミセン
施設利用(貸館)のページ

地域の冬以降の主な行事

- | | | |
|------|-----------|---------------------------------|
| 令和4年 | 12月8日(木) | 交通安全教室(公民館) |
| | 12月15日(木) | すくらむ学級(クリスマスリース作り) |
| 令和5年 | 1月8日(日) | 二十歳を祝う会(南部中学校地区合同・丈六コミュニティセンター) |
| | 2月中旬 | 多家良中央コミュニティまつり(美術展) |
| | 3月中旬 | 宮井小学校卒業式 |
| | 3月25日(土) | 多家良保育所修了式 |

なお、新型コロナウイルスの感染拡大状況により、予定が変更・中止となる場合があります。

